

「当事者スタッフに学ぶ回復と依存症支援」研修会

特別講師：渡邊 洋次郎氏（リカバリハウスいちご 支援員）

日時：2025年 9月 27日（土） 14：00～17：00

場所：鳥取県東部 渡辺病院3階 第1セミナー室

（ハイブリッドで開催）

中学校ではシンナーや万引きなどを覚えていく。「人と向き合うとき、能力や知性どころか存在自体の無価値さを自分に感じるのがずっとあった。」

「アルコール依存症の診断を受けたのは20歳の頃で、同じ時期に薬物とか非行とか自傷行為もあったが、これらが医療で扱われているとは知らなかった。」「出所して依存症の治療を続ける『生き直し』の中でたまたま今の職場を選んだだけ。」

「履歴書を書けば職歴に大きな空白のできる自分のような人間が、45歳相応の振る舞いや経験値を求められても無理。」「たとえ中学からドロップアウトしようとも、現時点の自分からスタートできる環境が今の職場にはある。」

障害者.com 2021.04.11 より引用

<開催内容>

1. 開会の挨拶・薬物依存症支援拠点の取組み 山下 陽三（15分）
2. 講演：「失っていた自分の人生を創り上げる（仮）」（90分）
3. 鳥取ダルクでの当事者支援活動（20分）
4. 体験談：薬物依存症本人より（15分）
5. 質疑・意見交換：（30分）

開催に当たって

薬物乱用の問題が注目されています。生き延びるためのアディクション、孤独・孤立の病ともいわれる依存症の治療と支援に必要なことは何かを当事者支援活動の原点から共に学んでいきます。



FAX 送信票

2025年9月27日(土) 14:00~17:00

2025年度 鳥取県薬物依存症支援拠点機関事業

「当事者スタッフに学ぶ回復と依存症支援」研修会

参加申込書

参加申込先 渡辺病院 松村 行

① FAX 0857 - 20 - 1151 ②E-mail : k.matsumura@mmwc.or.jp にて申込可
※申込期限は2025年9月16日(火)です。②のアドレスに、メールにて申込書の内容を記載するか、スキャンした申込書を添付し、送付することもできます。

出席方法

① 会場での参加 先着の60名程度とさせていただきます。

② Web (Zoom) で参加 (注)

(メールアドレス : _____)

(注) Web での配信は Zoom による配信を予定しております。
「Web 参加」を希望される場合は、事前にご自身のパソコン又はスマートフォン等に Zoom アプリ (無料版) をインストールしていただきますようお願いいたします。
後日、詳細をメールにてお知らせさせていただきます。

発信元

所属 : _____

名前 : _____

連絡先 : TEL _____ (FAX _____)

参加者

所属	氏名